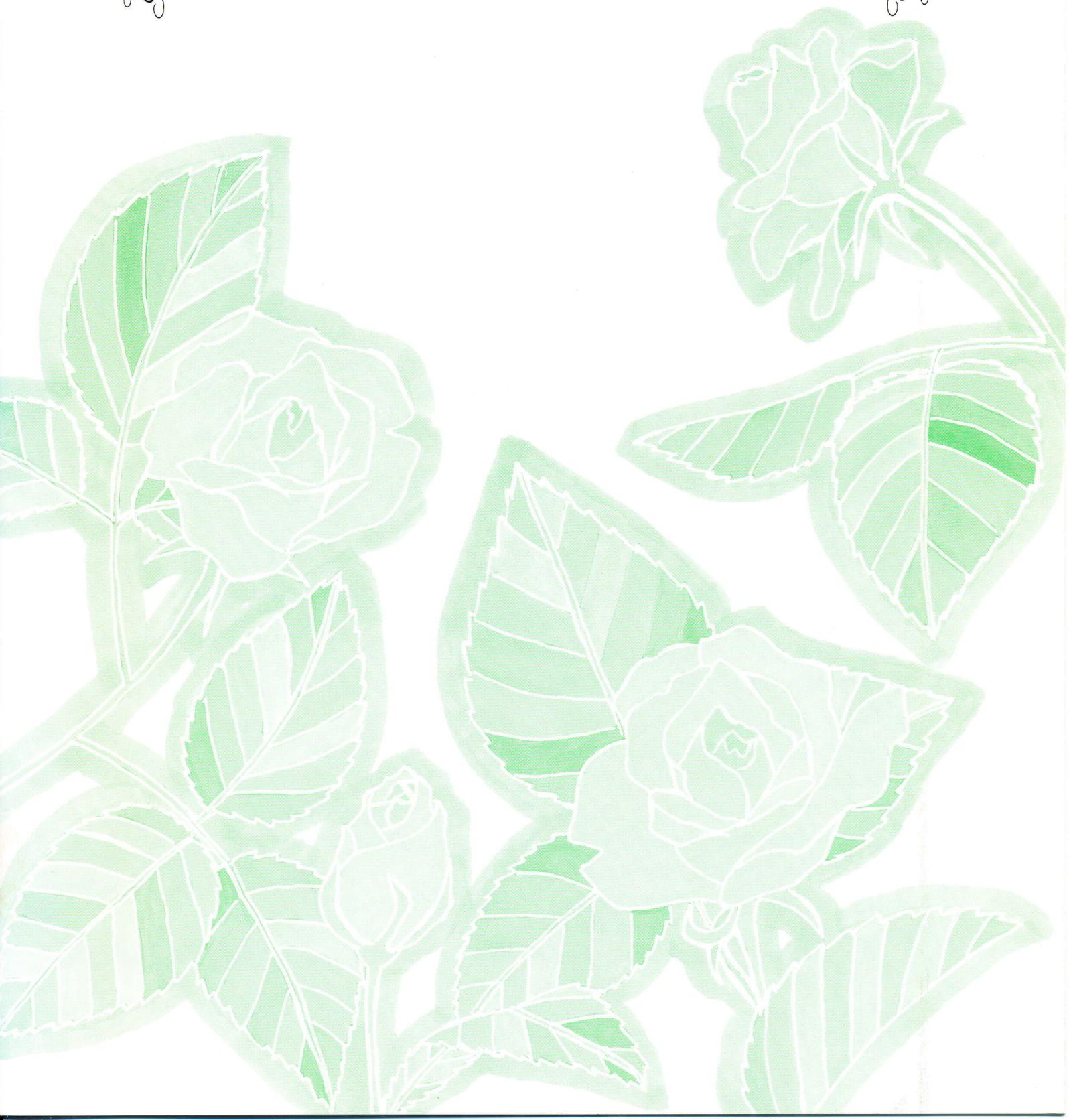
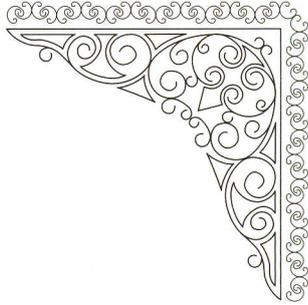
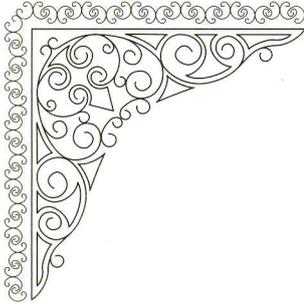


神戸大学交響楽団
Summer Concert 2005





PROGRAM

神戸大学交響楽団 サマーコンサート2005

Kobe University Symphony Orchestra Summer Concert 2005

喜歌劇「こうもり」序曲
Die Fledermaus Overture

ヨハン・シュトラウスⅡ
Johann Strauss II

指揮 大島 正嗣
コンサートミストレス 森 直子

バレエ組曲「牝鹿」
Les Biches suit d'Orchestre

プーランク
Francis Poulenc

- 1 Rondeau
- 2 Adagietto
- 3 Rag-Mazurka
- 4 Andantino
- 5 Final

指揮 松沼俊彦
コンサートマスター 林 晃生

交響曲第3番へ長調 作品90
Symphonie Nr.3 F-dur op.90

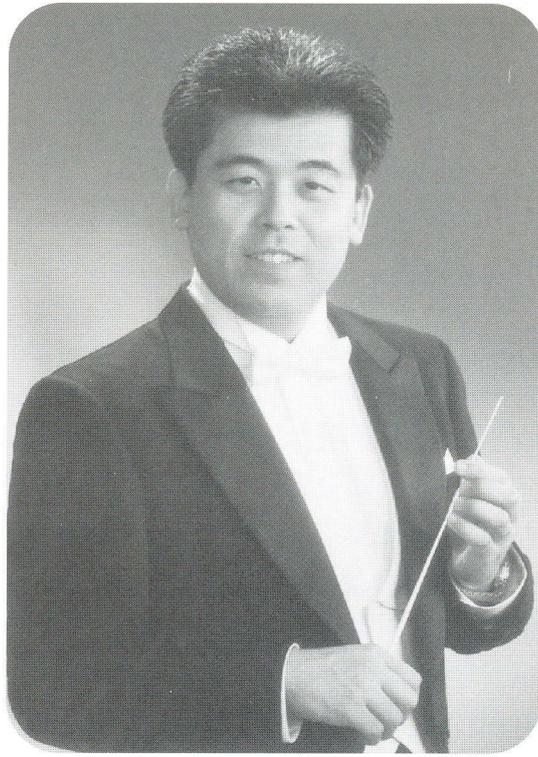
ブラームス
Johannes Brahms

- 1 Allegro con brio
- 2 Andante
- 3 Poco Allegretto
- 4 Allegro

指揮 松沼俊彦
コンサートミストレス 月ヶ洞絢子



2005年6月18日(土) 午後7時開演
尼崎市総合文化センター アルカイクホール
後援=兵庫県・神戸市民文化振興財団・兵庫県オーケストラ協議会・神戸新聞社



客演指揮 松沼俊彦 (まつぬまとしひこ)

1990年、東京芸術大学器楽科トロンボーン専攻に入学。トロンボーンを伊藤清氏に師事。1994年同大学卒業、安宅賞受賞。在学中より指揮者を志し、1993年ウィーン夏期音楽セミナーに参加、故カール・エステルライヒャー、湯浅勇治の各氏に師事、受講生の中からの選抜者によるファイナルコンサートに出演。

1997年東京音楽大学指揮科に研究生として入学。指揮を紙谷一衛、広上淳一の各氏に師事。同年12月沖縄国際音楽祭に奨学金を得て参加、ファイナルコンサートに出演する。2000年よりウィーン国立音楽大学で、L. ハーガー、E. アツェル、湯浅勇治の各氏に師事。また、プロ・アルテ・オーケストラ・ウィーンを指揮し研鑽を積む。

1998年東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団「第8回東京国際フォーラム定期演奏会」にて正式にデビュー。また1999年には「21世紀プロジェクト」-若手指揮者シリーズで新星日本交響楽団を指揮。

2002年から2003年まで、大阪シンフォニカー交響楽団カヴァーコンダクター(副指揮者)を務める。

2002年、ハンガリー・ブダペスト国際指揮者コンクールにて第1位受賞し、その後、ルーマニア、ハンガリー国内の主要オケに客演し、好評を博した。

国内では、大阪フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団、慶應義塾ワグネル・ソサイエティー・オーケストラなどに客演。

2004年、第1回マーラー国際指揮者コンクールに第3位を受賞。

(2005年1月現在)

≡トレーナーの先生方≡

ギオルギ・バブアゼ (関西フィルハーモニー管弦楽団 コンサートマスター)
宮村 聡 (京都市交響楽団 首席トランペット奏者)
村瀬 司 (大阪シンフォニカ交響楽団 首席クラリネット奏者)
長島 徹 (芦屋交響楽団 首席オーボエ奏者)

以上の先生方にご指導頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。